

2022年6月2日

各位

東京ウイスキー&スピリッツコンペティション 2022 洋酒部門 3 カテゴリーでベスト・オブ・ザ・ベストを選出

「東京ウイスキー&スピリッツコンペティション 2022 (TWSG2022)」の洋酒部門にて、最高賞であるベスト・オブ・ザ・ベストが決定したことを2022年6月2日付けにて発表いたします。TWSGは2019年が初開催で今回が4回目。出品数は519アイテムで、本年2月から5月にかけて223名の審査員による一次審査と、18名の特別審査チームによる二次審査を実施し、本年度のベスト・オブ・ザ・ベストを決定しました。また、昨年までシングルモルトウイスキーのみで選出していましたが、今回からブレンドドウイスキーとジャパニーズジンを加えた3つのカテゴリーに拡大しており、3本のボトルが受賞となりました。主催はTWSG実行委員会、企画・運営はウイスキー文化研究所。

TWSG2022 ベスト・オブ・ザ・ベスト受賞ボトル

カテゴリー	商品名	出品企業名
シングルモルト	76.146 月明かりの下でセビジャーナスを踊る	The Scotch Malt Whisky Society
ブレンドド	響 21年	サントリースピリッツ株式会社
ジャパニーズジン	六	サントリースピリッツ株式会社



シングルモルト



ブレンドド



ジャパニーズジン

東京ウイスキー&スピリッツコンペティション (TWSC) とは

○アジア最大級・日本唯一

日本唯一のウイスキー、スピリッツ、焼酎の品評会で、その規模はアジア最大級です。
(TWSC 全 4 回の累積実績)
出品数 2,711 本／ウイスキー962 本、スピリッツ 955 本、焼酎 794 本

○全国の洋酒専門家、焼酎専門家 300 名以上が審査

ウイスキー文化研究所設立から 20 年かけて培った信頼関係で、全国の専門家 300 名以上に審査員として協力をいただいています。バーテンダーやメーカー、インポーターの他、ウイスキーコニサー資格を所持した方々も数多く参加しています。

○ブラインドテイastingで審査

ブラインドテイastingにて審査することで、余計な情報に左右されずにボトルに真剣に向き合ってください。

ベスト・オブ・ザ・ベスト

国や地域を越えて、あるカテゴリーの中からその 1 位を決める特別賞「ベスト・オブ・ザ・ベスト」は TWSC の中で最も注目を集める賞となっています。これは、一次審査の結果で高得点だったアイテムを、二次審査の為に編成された特別審査チームがあらためてブラインドテイastingにて採点して決定されます。

昨年まではシングルモルトウイスキーのみで選出していましたが、今回からブレンドウイスキーとジャパニーズジンを加えた 3 つのカテゴリーに拡大いたしました。

ブレンドはシングルモルトと同じく、すべての国・地域が対象ですが、ジンはジャパニーズのみを対象としました。これには近年急速にジャパニーズジンの生産者とブランドが増えていること、それに伴った消費者の認知拡大や輸出増加が背景にあります。なお、ジンの出品数 113 本のうち、ジャパニーズが 77 本で、これは昨年比で 27 本の増加です。

ベスト・オブ・ザ・ベスト審査方法

シングルモルト、ブレンド、ジャパニーズジンにて、それぞれ 18 アイテム、10 アイテム、12 アイテムを選出し、特別審査チーム 18 名 (のべ 37 名) と実行委員長であらためて採点を行います。審査方法は一次審査と同様で、中身が分からないよう小瓶分けしたものを各審査員へ送付し、ブラインドテイastingにて 100 点満点で採点するリモート形式。全員の平均点が最も高いアイテムがベスト・オブ・ザ・ベストとなります。

二次審査結果一覧（上位 10 アイテムのみ）

シングルモルト

総出品数：147 アイテム / 二次審査：18 アイテム / 特別審査チーム：14 名

順位	製品名	平均点	受賞結果
1	76.146 月明かりの下でセビジャーナスを踊る	92.07	最高金
2	カバラン ソリスト PX シェリー	92.00	金
3	カバラン ソリスト モスカテルシェリー	91.60	最高金
4	山崎 18 年	91.20	最高金
5	カバラン ソリスト バーボン	90.86	金
6	白州 18 年	90.71	金
7	カバラン アーティストシリーズ ポール・チャン ピーテッドモルト	90.43	金
8	嘉之助 2021 ファーストエディション	90.00	最高金
9	テーレンペリ クロ	89.86	金
10	ダンカンテイラー レアレスト オブ ザ レア キンクレイス 1969 35 年	89.76	金

ブレンデッド

総出品数：46 アイテム / 二次審査：10 アイテム / 特別審査チーム：10 名

順位	製品名	平均点	受賞結果
1	響 21 年	92.18	最高金
2	イチローズ モルト&グレーン ブレンデッドジャパニーズウイスキー 2022	91.55	最高金
3	バラнтаイン 30 年	90.10	最高金
4	ライターズティアーズ ダブルオーク	89.60	金
5	響 ブレンダーズ チョイス	89.10	金
6	バラнтаイン 21 年	89.00	金
7	ジョニーウォーカー ブラックラベル 12 年	89.00	最高金
8	響 ジャパニーズ ハーモニー	88.80	金
9	ロッホローモンド シグネチャー	87.10	金
10	ハイド No.6 プレジデント リザーブ	86.80	金

ジャパニーズジン

総出品数：77 アイテム / 二次審査：12 アイテム / 特別審査チーム：13 名

順位	製品名	平均点	受賞結果
1	六	89.07	最高金
2	秋田杉 GIN	88.50	金
3	KOMASA GIN 桜島小みかん	88.15	金
4	トーキョーハチオウジン CLASSIC	87.77	金
5	火の帆 KIBOU	87.62	金
6	油津吟	87.46	金
7	和美人	87.23	金
8	9148 #0101	86.62	金
9	NAKATSUGIN ピンクレモネード	86.54	金
10	サクラオ ジン オリジナル	86.38	最高金

ウイスキー文化研究所

ウイスキー文化研究所は、ウイスキー評論家の土屋守が代表を務める愛好家団体で、世界中のウイスキーの情報発信を行っています。2001年3月の発足以来、ウイスキー専門誌「Whisky Galore」の発行をはじめ、「ウイスキーフェスティバル」や「コニサー資格認定制度」、「ウイスキー検定」など様々な取り組みを行っています。(HP: <https://scotchclub.org/>)

TWSC 実行委員長／ウイスキー文化研究所代表 土屋守プロフィール

1954年新潟県佐渡生まれ。1987年から1993年の駐英取材経験を基にウイスキージャーナリストとして活動し、1998年にはハイランド・ディスティラーズ社より「世界のウイスキーライター5人」の1人として選ばれる。帰国後にウイスキー文化研究所（当時はスコッチ文化研究所）を立ち上げ、各地での講演や執筆活動、ウイスキーコニサー試験、ウイスキーフェスティバル、ウイスキー検定の企画運営、そしてウイスキー専門誌の発行などを通じて、日本にウイスキーとその文化を広めるため精力的に活動している。2014年放送開始のNHK連続テレビ小説「マッサン」ではウイスキー考証として監修を務めた。

『完全版スコッチモルトウイスキー大全』、『ブレンデッドウイスキー大全』（小学館）、『竹鶴政孝とウイスキー』（東京書籍）、『ビジネス教養としてのウイスキー なぜ今、高級ウイスキーが2億円で売れるのか』（KADOKAWA）、『人生を豊かにしたい人のためのウイスキー』（マイナビ出版）など著書多数。隔月刊誌『Whisky Galore』の編集長を務める。

お問い合わせ先

ウイスキー文化研究所 TWSC 事務局

〒150-0012 東京都渋谷区広尾 5-23-6 長谷部第10ビル2階

TEL : 03-6277-4103 / Fax : 03-3445-6229 / E-MAIL : twsc@scotchclub.org

HP : <http://tokyowhiskyspiritscompetition.jp/>
